

津軽中学校区 コミュニティ・スクール推進プラン

【構成する小・中学校：津軽中学校・岩木小学校】

中学校区の名称：ユニットいわき

※愛称を設定している場合に記載

目指す子ども像（15歳の姿）

ふるさと岩木を愛し、夢の実現に向かってたくましく生きる子

津軽中学校区の特徴は、保護者や地域住民が岩木地区の自然・伝統を誇りにし、学校を地域の核として支えながら、子どもの成長を応援する気風と体制に満ちている地域であることです。

次代を担っていく子どもたちも、岩木地区の素晴らしさを嗜みしめ愛し、小中9年間の学びを通して自分の夢、地域の夢を実現するよう、知・徳・体それぞれにたくましく生きていく子どもたちを育てます。

各学校の教育目標

津軽中学校

自ら学び 共に学び合い 心豊かにたくましく
～「津軽」を誇りに、なりたい自分を目指して～

岩木小学校

・楽しさを味わいながら進んで学ぶ子
・友だちを思いやり力を合わせて活動する子
・進んで健康づくりに取り組む子



△ユニットいわき△

令和6年度は、5月と10月に2回実施しました。小・中学校の先生方が一堂に会することができ、小中が連携して取り組むことを確認できました。また、学校運営協議会委員の皆様とも協議することができました。令和7年度は、更に有意義な機会にしていきたいと考えています。

△あいさつ運動△

あいさつ運動期間中の4日間の合同取組を実施できました。児童生徒が合同であいさつを交わすことで、笑顔溢れる姿が多くなるよう取組を継続していきます。

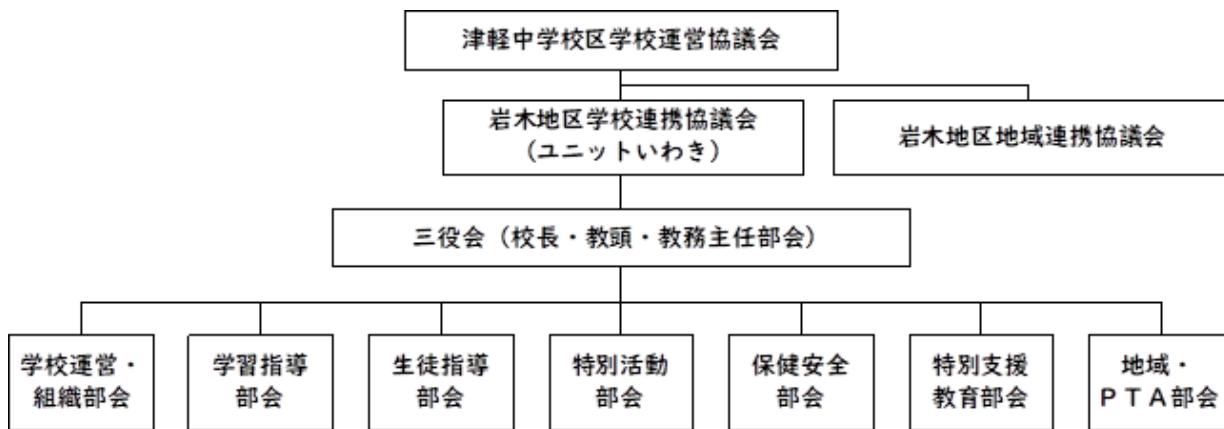
プラン項目1 中学校区の主な教育課題の共有と具体的な取組

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 話し合い活動の充実と自治的な意識を高める児童会活動・生徒会活動
- 心と体の健康の大切さを意識した生活習慣の確立

取組の内容

- 授業のねらいの明確化、課題設定と協働的な学びを充実させるための工夫
- 話し合い活動の目的、場面、内容の精選と自主的、実践的に取り組む集団活動の工夫
- 自ら進んで健康的な生活を実践する健康教育の取組

プラン項目2 組織図（中学校区）



部会	学校の活動など	地域と学校の協働活動など
学校運営 ・組織	三役会開催、教育自立圏の推進、ユニットいわきの運営	コーディネーターとの連絡・調整
学習指導	授業づくり・学習習慣定着への取組、ひろさき卍学の取組の検討、	地域文化祭
生徒指導	あいさつ運動、「小中共通生活のきまり」の作成	岩木地区地域連携協議会
特別活動	居場所づくり・絆づくりの取組、児童会・生徒会活動の連携	小中合同ボランティア活動
保健安全	健康教育推進、情報交換	
特別支援教育	小中交流（授業参観・進学相談）、交流活動の検討、通級指導情報	
地域・PTA	情報交換、いわき夏まつり巡回指導、あいさつ運動	公民館活動への協力・参加

※[プラン項目3]の「小中一貫3つの教育プラン〈全市共通〉」を検討する部会を明記してください。

プラン項目3 3つの教育プラン

小学校						中学校		
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
【知】 「協働して能動的に学ぶ子」を育てるために、授業づくり・集団づくりを共有します。								
【徳】 「弘前が大好きで夢に向かってチャレンジする子」を育てるために、ひろさき卍学の実践を進めます。								
【体】 「命を大切にする健やかな子」を育てるために、健康教育(弘前式健康教育コアカリキュラム)を推進します。								

プラン項目4 年間計画

	内 容		
全市共通	・『9年間を見通す単元系統図』を基にした、小中9年間の系統性・連続性を重視した教科等の年間指導計画の作成・加筆修正 ・あいさつ運動の実施		
通年	・学校だよりの発行（毎月） ・校長、教頭、教務主任部会の開催（5月、2月）		
月	内容	月	内容
4	・小中PTA総会でコミュニティ・スクールの説明	10	・岩木小学習発表会
5	・校長、教頭、教務主任部会① 5/12 ・岩木小学校運動会 ・岩木地区学校連携協議会①兼 学校運営協議会①(運営方針説明)津軽中 5/29	11	・岩木地区学校連携協議会② 兼学校運営協議会② 岩木小 11/5 ・地域文化祭
6		12	
7		1	・岩木地区地域連携協議会②岩木小 1/23
8	・岩木地区地域連携協議会①岩木小 8/26	2	・入学説明会 津軽中 2/6 ・校長・教頭・教務主任部会② 2/中旬 ・学校運営協議会③(学校評価説明・次年度の方針) 津軽中 2/中～下旬
9	・津軽中学校文化祭 ・岩木公民館まつり作品展示	3	・新入生情報交換会 各小学校 ・学校運営協議会委員 人選・交渉・決定

※小中一貫教育、コミュニティ・スクールに係る取組は、必ず記入すること。

プラン項目5 評価・検証の方法

- ・教職員による自己評価
- ・学校運営協議会委員による学校関係者評価
- ・児童生徒、保護者によるアンケート